



# 光輝く轟の芽

V: Vision & M: Method & W: Work Hard

千葉市立轟町中学校

学校だより

特別号

令和2年4月28日

授業が始まる前に、少しコマercialを！

校長 小川 好信

臨時休業の延長で授業が始まらず、新しい教科書を開いても学習内容が自分ではよくわからない人もいるのではないのでしょうか。そこで、私の教科である「数学」の学習について、学年ごとに授業が始まる前に一部コマercialをいたします。これからの学習に少しでも参考になればと思います。

## 1年生

### ○正の数・負の数

0より小さいことを示すのにどうしたらよいか。地上4階を表すときと地下2階を表す数は？氷点下5℃や海面下20mなどを表すには？引き算の3-5の答えはどのように表す？算数の範囲では学習しなかった数がどうしても必要になる時が来ました。新しい数の世界を学習します。そして新たな数での加・減・乗・除の計算を学習します。

### ○文字の式

ここから本格的に数学の世界に入ります。教科書P55の問題を考えてみましょう。机が2台で8人座れる。机が5台で14人座れる。机の数をさらに増やしたとき、いつも図をかくのは大変です。そこで、机の数と座れる人数の関係を考えて、一定の決まりがないかを調べてみます。すると・・・机の数がどんな数になっても決まりを式で表しておけばいつでも座れる人数を出すことができます。これは、実はとても便利なことなのです。

## 2年生

### ○式の計算

1年生の時に文字式を学習し、その計算方法を学びました。そのときは、文字が1種類でした。(例)  $(3x - 4) + (7x + 6)$  2年生では、少しステップアップし、文字が2種類以上になります。(例)  $(5a + 3b) + (2a + 5b)$  どのようなことに使われるのか。教科書P17にあるように、「1冊a円のノートと1本b円の鉛筆があります。姉は・・・ 弟は・・・を買いました。」2人の合計を求めるにはどうしますか？

### ○連立方程式

この式は、今後の数学の学習にいろいろな場面で出てきます。2つの等式が「同時に成り立つ場合」という大変重要な考え方です。同時に成り立つということの意味をしっかりと理解できるようになってほしいと思います。教科書P38にある問題を考えるのにとっても便利な式です。また、1章で学習した2文字の式の計算を活用することになります。

## 3年生

### ○式の展開と因数分解

これまで学習してきた式の計算の中でまだ学んでないものに、多項式と単項式の乗除、多項式同士の乗法があります。その中でも特殊な式は公式として覚え、使いこなせるようにします。また、この乗法の逆を考え特殊な多項式を別な多項式の積の形で表す因数分解という方法を学びます。因数分解もこの後の学習にとっても重要な考え方となります。

### ○平方根

面積が $1\text{cm}^2$ の正方形の1辺の長さは $1\text{cm}$ 、面積が $4\text{cm}^2$ の正方形の1辺は $2\text{cm}$ 、面積が $9\text{cm}^2$ の正方形の1辺は $3\text{cm}$ 、では、面積が $2\text{cm}^2$ や $5\text{cm}^2$ の正方形の1辺の長さはいくら？

2乗するとある数になる元の数、という概念の数は、これまで学んでいません。ところが平方根という考え方をを用いると表現ができ、再び数の世界が広がります。もちろん、新しい数を使った計算もすることになります。

さて、コマーシャルが多くなりすぎてもいけませんね。新しいことを学ぶのは、より世界が広がるということです。他の教科でも多くのことを学びます。見通しと興味をもって各自の Vision に向け、Method を得て、Work Hard してほしいと思います。

### お知らせ

5月7日（木）以降の対応について、本日千葉市教育委員会より学校へ連絡がある予定です。内容を確認次第、学校連絡メール及び学校ホームページでお知らせいたしますので、ご確認ください。また、保護者あての文書は各家庭に配布することになりますのでよろしくお願いします。